

人間総合科学学術院人間総合科学研究群 教員研究分野一覧(3年制博士課程)

<パブリックヘルス学位プログラム>

専門分野	教員名	研究内容
パブリックヘルス	市川 政雄	事故防止対策の効果検証、高齢者のモビリティと健康、グローバルヘルス研究
	伊藤 智子	介護保険制度・地域医療・看護業務・保健医療福祉行政における評価、公的統計・医療介護レセプトデータ等のビッグデータ研究
	岩上 将夫	疫学、臨床疫学、薬剤疫学、遺伝疫学、デジタルヘルス、リアルワールドデータ、バイオバンク、ゲノム、オミックス、機械学習
	大藏 倫博	生活習慣病の予防、高齢者の介護（転倒、認知症）予防、運動プログラム開発
	大谷 保和	臨床社会心理学、心理アセスメント、薬物・アルコール依存症者の再発リスク、完全主義と精神的不健康
	麻見 直美	運動・スポーツと食生活・栄養、骨代謝と栄養・運動、栄養アセスメント、食育
	片岡 千恵	学校保健、学校健康教育、保健の学力、保健の授業分析、教材開発、青少年危険行動の防止
	河野 禎之	臨床心理学、高齢者と認知症、認知症と社会、Dementia Friendly Community、SOGI/LGBT、ダイバーシティとインクルージョン
	近藤 正英	経済学の保健医療政策への応用、慢性疾患医療の経済分析、開発途上国のヘルス・ファイナンス、その他
	×武田 文	地域保健、産業保健、職業性ストレス、SOC、女性・子ども・高齢者・労働者の心身健康と心理社会的要因
	×田宮 菜奈子	高齢者・障害者の施設ケア・在宅ケア、医療・介護サービスの質の評価、保健医療福祉政策の国際比較、ヘルスサービスリサーチ
	辻 大士	運動・スポーツ疫学、運動・スポーツや健康の格差対策、地域づくりによる介護予防
	中田 由夫	運動疫学、産業保健、介入研究、トランスレーショナルリサーチ、普及と実装科学
	橋爪 祐美	要介護高齢者および高齢化する要ケア者と家族支援（勤労女性介護者のヘルスプロモーション）、モンゴル国での富山型デイサービスの社会実装、トランスナショナルケアギバーの研究、理学療法・作業療法に関する研究、質的研究法
	×濱口 佳和	発達臨床心理学、いじめ、攻撃性、主張性、社会的スキル、向社会的行動、社会的情報処理、養育行動、ペアレント・トレーニング、社会的問題解決、遊戯療法、不登校児の支援、選択性緘黙児の心理臨床
	堀 愛	産業医学、職域コホート研究、がん疫学、栄養疫学、ワクチンで防げる感染症対策、生活習慣病予防、医療従事者の抗がん剤曝露
	松田 侑子	発達臨床心理学、労働者のメンタルヘルス、キャリア発達、ストレス、専門職、ペアレント・トレーニング、保育者支援
水野 雅之	発達臨床心理学、パブリックメンタルヘルス、大学生のメンタルヘルス、職場のメンタルヘルス、スティグマ	
宮脇 敦士	電子カルテ・医療レセプトを用いた政策研究・政策評価；医療の質、公平性とその構造的要因；医師の診療パターン・行動・ワークライフバランス；健康の社会的決定要因	

	村 木 功	コホート研究、循環器・糖尿病疫学、栄養疫学、リアルワールドデータ解析、政策評価、たばこ対策、がん検診
	森 田 展 彰	アディクションの要因および援助の研究、子ども虐待・ドメスティックバイオレンスの被害や加害に対する介入や援助、トラウマの心理療法
	門 間 貴 史	地域保健、産業保健、メンタルヘルス、ストレス、女性・子ども・高齢者・労働者・アスリートの健康と生活習慣、睡眠の質と心理社会的要因
	吉 田 都 美	ライフコース疫学、医療データベース研究、薬剤疫学、臨床疫学、ヘルスサービスリサーチ
	渡 邊 多永子	ヘルスサービスリサーチ、政府統計・レセプト解析、家族介護者、医療・介護サービスの質の評価

【連携大学院方式】

パブリックヘルス	×※牛 山 明	生活環境学、環境生理学、環境リスク学、微小循環生理学、実験動物学、たばこ健康、電磁環境（電波・電磁波）と健康、低線量放射線影響
	※川戸 美由紀	保健統計と二次的利用、健康寿命、コホート研究と臨床疫学、データベースと疫学的解析
	※富 尾 淳	健康危機管理、災害医療・公衆衛生、緊急時のリスクコミュニケーション

※印は連携大学院教員（国立保健医療科学院）

×印は学生募集なし

（注）連携大学院方式の志願者は、市川政雄教授（masao@md.tsukuba.ac.jp）にも、併せて連絡を取って下さい。

2025年4月現在